

令和元年度 事務事業総点検シート(1)
[平成30年度事務事業]

一般会計		事務事業分類			D 建設・整備事業	
事務事業名		南花田鳳西町線(金岡・白鷺地区)			シート番号	
担当部署名		建設 局 道路 部 道路計画 課			評価責任者(課長名)	
					根兵	

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	6	まちの魅力向上と、賑わいと交流のまちづくりを進めます	後期実施計画の位置付け
			施策	3	利便性向上に向けた総合的な交通ネットワークの形成	有
	2	事業開始年度	平成 18 年度		終了(予定)年度	令和 8 年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)	都市計画法			
	4	関連計画				
5	事業実施の経緯	南花田鳳西町線は本市の環状軸を形成する路線であるが、未整備区間があり、既存の道路において本来の幹線道路としての機能が発揮されていないため、早期に未整備区間を整備し、ミッシングリンクを解消することで環状道路ネットワークを形成する。				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 () <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他 ()			
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか。)	道路利用者・災害時における避難者・被災者			
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか。)	本市の環状道路ネットワークの形成により、並行する常磐浜寺線をはじめとする主要道路の慢性的な渋滞を緩和するとともに、物流の効率化や商業立地を促進するもの。また、周辺地域の緊急車両の通行及び災害時の避難路として、救急、救援活動を支援する機能を高める。			
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	都市計画決定:昭和33年1月25日 事業認可:平成27年2月23日~令和9年3月31日 事業区間:北区金岡町~東区白鷺町 路線延長:L=1,850m 道路幅員:W=22~45m 車線数:4車線 平成30年度は、用地取得並びに支障物件調査等を実施			
10	直接実施以外の主な支出先	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 () 業務の受注者				

Ⅲ. 投入量

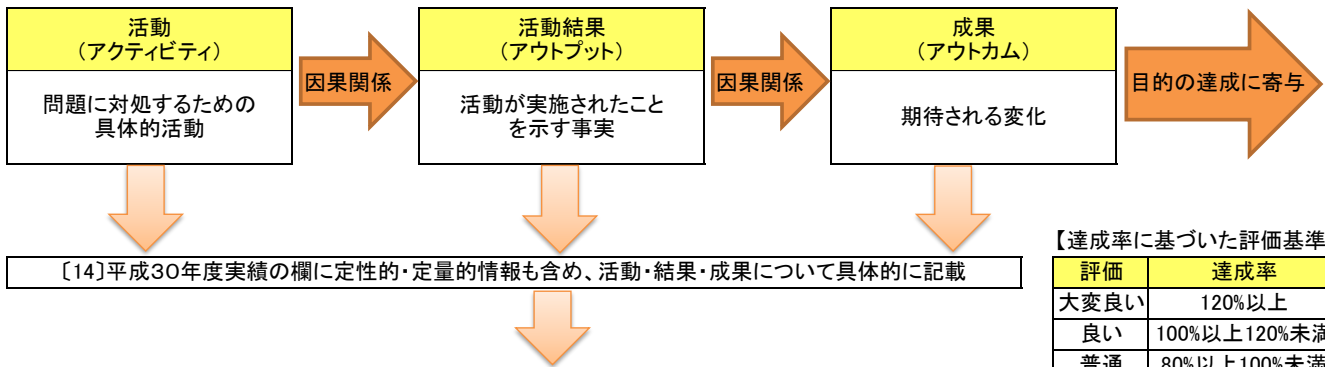
項目		単位	H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R1年度予算	
事業コスト	11 事業費 (a)	千円	13,275	12,791	36,898	1,163,900	
	主な事業費内訳	工事費	千円	292	1,825		300
		用地費	千円			36,324	1,112,000
		委託費他	千円	12,983	10,966	574	51,600
			千円				
	財源内訳	国・府支出金	千円	1,375			581,500
		受益者負担金(使用料、手数料等)	千円				
		市債	千円	1,000	2,100		523,300
		その他()	千円				
		一般財源	千円	10,900	10,691	36,898	59,100
	12 人件費 (b)	千円	7,960	6,846	6,586	6,296	
13 総コスト(c)=(a)+(b)	千円	21,235	19,637	43,484	1,170,196		

令和元年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	南花田鳳西町線(金岡・白鷺地区)	シート番号	19-45
--------------	------------------	--------------	-------

≪Ⅳ. 評価(測定・分析)≫

ロジックモデルの考え方



【達成率に基づいた評価基準】

評価	達成率
大変良い	120%以上
良い	100%以上120%未満
普通	80%以上100%未満
少し悪い	60%以上80%未満
悪い	60%未満

事業の活動内容や成果

平成30年度実績						
活動実績と成果	14	平成27年に事業認可を取得した南花田鳳西町線(金岡・白鷺地区)事業について、平成30年度は用地取得並びに取得に向けた支障物件調査及び用地測量を実施し事業を推進した。 [事業進捗] (用地取得状況) ○支障物件調査及び用地測量を実施 ・用地取得率: 約20%				
	15	目標				
	用地取得の実施					
	目標に対する実績		土地所有者との交渉により用地取得。			
16	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
		目標値				
		実績値				
		達成率				
		評価				
算出方法・設定根拠など						

業績の分析

17	目標を達成できた、または達成できなかった要因についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析) ○土地所有者と取得に向けた交渉を鋭意行った結果、取得することができた。 ○土地所有者との協議を進め、用地測量並びに支障物件調査を計画的に実施した。
----	--

【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありませんでしたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありませんでしたか。
- 事業の有効性は高いですか。低いですか。